

報道ご関係者各位
2013年2月28日

『マニユライフ生命 わくわくチャリティラン 2013 駅伝 & ハーフマラソン in 味スタ』 2013年5月19日(日) 味の素スタジアム(東京都調布市)にて開催決定！

マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼 CEO ギャビン・ロビンソン、本社:東京都調布市)は、5月19日(日)に味の素スタジアム(東京都調布市)で開催される、『マニユライフ生命 わくわくチャリティラン 2013 駅伝 & ハーフマラソン in 味スタ』(主催:TOKYO MX、(株)東京スタジアム)に今年も特別協賛することが決定いたしました。2008年の開催から6回目を迎える今年は、1km親子手つなぎラン&ちびっ子ラン、小学生以上を対象とした5kmファンラン、20km駅伝、エイジ部門別の21.0975kmハーフマラソンの全4種目が実施されます。

当日は、猫ひろしさん、車いすアスリートの土田和歌子さん、副島正純さんをゲストに迎え、トークショーなどのイベントを実施します。また、子どもたちが楽しめるブース出店やフリーマーケットも同時開催されるなど楽しい企画を予定しています。

さらに、例年ご好評頂いているボストンマラソンの特別参加抽選会を今年も実施予定です。抽選会では、ハーフマラソン参加者、駅伝参加者から各1名様に2014年ボストンマラソンの特別参加権がプレゼントされます。(注1)マニユライフ・ファイナンスグループの一社であるジョン・ハンコック社がボストンマラソンのメインスポンサーであることから、特別出場資格の提供が実現しました。昨年のボストンマラソン特別参加抽選会で当選された男女各1名様は、2013年4月開催のボストンマラソンに出場します。

なお、駅伝およびハーフマラソン参加費の一部と参加者の皆様からお預かりした募金は全額、赤い羽根の中央共同募金会を通じて、療養中の子ども達が遊ぶプレイルームを設置する取組に充てられます。

同イベントについて、マニユライフ生命ギャビン・ロビンソン社長兼CEOは次のように述べています。
「皆さまに信頼をお寄せいただき、その信頼に真摯にお応えする企業として、このイベントに6年連続で協賛していることを嬉しく思います。地域の皆さまに健康的に汗を流していただき、思いやりと助け合いの精神を大切にする有意義な時間をお過ごしいただければ幸いです」

参加申し込みは下記のとおりです。(受付締め切り:4月19日(金)24時まで)

【駅伝・ハーフマラソン】※事前エントリーのみ
runnet (<http://runnet.jp/>) から申し込み下さい。

【ファンラン】※事前エントリーと当日エントリー可
TOKYO MX 大会オフィシャルページ (<http://www.mxtv.co.jp/wakuwaku13/>) から申し込み下さい。

(注1)ボストンマラソンは、1897年に開催されてから2014年で118回目を迎える歴史の古い大会です。世界中から高記録を持つエリートランナーと年代別に設定されているエントリー資格タイムをクリアしたランナーが参加するハイレベルな大会として知られています。開催日時(予定)は2014年4月です。渡航費、宿泊費はご本人負担となります。また、ボストンマラソン参加資格年齢の規定により、抽選は18歳以上の方に限らせて頂きます。

第6回『マニュアル生命 わくわくチャリティラン 2013 駅伝 & ハーフマラソン in 味スタ』概要

大会名 『マニュアル生命わくわくチャリティラン 2013 駅伝 & ハーフマラソン in 味スタ』
開催日・会場 2013年5月19日(日)・味の素スタジアム / 武蔵野の森公園特設コース
受付開始時間 午前7:30～

部門 / 定員 【ハーフマラソン部門】(個人:総計 21.0975km)
■エイジ部門別 男子の部・女子の部(高校生以上) / 2000人 / 9:30～
※エイジ部門(予定)10代、20代、30代、40代、50代、60代以上の6部門

【ファンラン部門】
■1km 親子手つなぎラン&ちびっ子ラン(幼児・小学生と保護者/子ども単独) / 2500人 / 12:15～
■5km ファンラン(小学生以上) / 2500人 / 12:45～

【駅伝部門】(5km×4人 総計 20km)
■男子の部・女子の部・混成の部(中学生以上) / 1000チーム 4000人 / 14:00～

ゲスト紹介



猫ひろし(ねこひろし)さん

147cmの小さな巨人

1977年 千葉県市原市生まれ。お笑い芸人。陸上経験は無いが、芸能界きっての健脚。2009年の東京マラソン本格的にマラソンに着手。2010年にはフルマラソンで3時間を切るサブスリーランナーとなる。フルマラソン自己ベストタイムは2012年別府大分毎日マラソンでの2時間30分26秒。現在もお笑い芸人として活躍しながら毎日、走り続けている。



土田和歌子(つちだわかこ)さん

車いすマラソン世界記録保持者

1974年生まれ。東京都出身、在住。日本で最初にアイススレッジスピードレースを始める。1998年長野冬季パラリンピックでは1500mで自己の世界記録を更新し金メダルを獲得。1000mでも金メダルを獲得し2冠を達成。100m、500mでも銀メダルを獲得した。一方、1999年からは陸上競技に転向し、2000年シドニー夏季パラリンピック車いすマラソンで、銅メダルを獲得。2001年にはマラソン種目で世界新記録を樹立。2004年アテネ夏季パラリンピックでは5000mで金メダル、マラソンで銀メダルを獲得し、日本人史上初の夏・冬パラリンピック金メダリストとなった。現在は海外のマラソンレースを中心に活動中。



副島正純(そえじまますみ)さん

車いすマラソン世界最速を狙うアスリート

1970年生まれ。長崎県出身。福岡県在住。マラソン自己最速記録:1時間18分50秒。マラソン公認自己最速記録:1時間22分17秒。毎年5大メジャーマラソン大会を中心に多くのマラソン大会に出場。ボストンマラソン、ベルリンマラソン、ニューヨークシティマラソンの優勝をはじめ好成績を残している。世界トップレベルの車いすアスリートとして活躍中。

大会スケジュール 07:30 開場・受付開始
09:30 ハーフマラソンスタート
12:15 1km 親子手つなぎラン&ちびっ子ランスタート
12:45 5km ファンランスタート
14:00 駅伝スタート
16:45 閉会

参加料 【駅伝部門】 ※計測有り
ーチャリティエントリー 12,000 円(うち 2,000 円はチャリティ募金)
【ハーフマラソン部門】 ※計測有り
ーチャリティエントリー 4,500 円(うち 500 円はチャリティ募金)
【ファンラン部門】
ー無料(チャリティ募金にご協力ください)
※参加者の皆様からお預かりした募金は全額、赤い羽根の中央共同募金会を通じて、療養中の子ども達が遊ぶプレイルームを設置する取組に充てられます。

計測 【駅伝】 ー計測タグ(たすき)による機械計測。チーム総合記録 | 区間記録。
【ハーフマラソン】 ー計測タグ(ゼッケン)による機械計測。総合記録 | 周回記録
※各競技の順位は、グロスタイム方式により決定致します。

表彰・特典 【駅伝・ハーフマラソン】
ー各部門上位 3 チーム (3 人) を表彰。参加者全員に大会記念マフラータオル進呈。
【ファンラン】
ー会場内で一際目立ったあなたを表彰します！ 仮装ラン大歓迎！
来場者全員にマニュアル生命特製大会記念品を進呈。
★ 特賞＝ポストンマラソン特別参加枠[2 枠] | 駅伝・ハーフマラソン参加者のうち希望者対象に、ポストンマラソン (2014 年 4 月・米国) に特別参加枠で出場できる抽選会を行います！
※渡航費、宿泊費はご本人負担となります。

主催 TOKYO MX、(株)東京スタジアム
共催 (社)東京陸上競技協会、東京新聞・東京中日スポーツ、TOKYO FM
主管 (社)東京陸上競技協会
特別協賛 マニュアル生命保険(株)
協賛 日本バナナ輸入組合
後援 カナダ大使館、在日カナダ商工会議所、調布市、調布市教育委員会、(公社)調布市体育協会、府中市、府中市教育委員会、府中市体育協会、(社)東京都障害者スポーツ協会、東京都公園協会、京王グループ、中央共同募金会、国土館大学ウエルネス・リサーチセンター
協力 調布市市民活動支援センター、ミズノスポーツサービス(株)
申込方法 【駅伝・ハーフマラソン】 runnet(<http://runnet.jp/>) から申し込み下さい。
※事前エントリーのみ
【ファンラン】 TOKYO MX 大会オフィシャルページ (<http://www.mx.tv.co.jp/wakuwaku13/>) から申し込み下さい。 ※事前エントリー(定員に達しなかった場合、当日エントリー受付)

情報公開・募集開始 2月13日(水) 申込受付開始
4月19日(金) 締め切り ※各部門先着定員で締め切り

大会事務局 〒102-8002 千代田区麴町 1-12 TOKYO MX 『マニュアル生命わくわくチャリティラン』事務局事業部内
TEL 03-5213-3250 (平日 10-17 時) FAX 03-5213-1891

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社（「マニユライフ生命」）は、マニユライフ・ファイナンシャルのグループ企業です。

マニユライフ・ファイナンシャルは、主にアジア、カナダ、米国を中心に事業を展開しているカナダ系大手金融サービス・グループです。お客さまは、マニユライフが信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、人生で最も重要な資金面の決断を行う際の解決策を提供することを期待されています。同社職員、エージェントおよび販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、数百万のお客さまに経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供しています。また、機関投資家のお客さまには、資産運用サービスもご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルとその子会社の管理運用資産は、2012年12月31日現在 5,320億カナダドル(5,350億米ドル)となっています。カナダおよびアジア地域ではマニユライフ・ファイナンシャル(マニユライフ)として、米国においては主にジョン・ハンコックのブランドで事業を展開しています。マニユライフ・ファイナンシャルは、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細はウェブサイト(www.manulife.com)をご覧ください。マニユライフ生命のウェブサイトは次の通りです。(www.manulife.co.jp)